



あけちだより

8

2022

No.23

第32回 明智町納涼花火大会開催

8月14日(日)に第32回明智町納涼花火大会が行われます。

今年は、県下では珍しい尺玉やスターマインを打ち上げ予定！夏の風物詩「花火」をみんなで見上げて、コロナ禍前のような賑わいと活気を取り戻しましょう！



明智町の人口（令和4年7月1日現在）

	現 在	前月比	前年比
総数	4,862 人	△2 人	△121 人
男性	2,372 人	0 人	△58 人
女性	2,490 人	△2 人	△63 人
世帯数	2,005 世帯	5 世帯	△13 世帯

発行：

明智地域自治区運営協議会（明智振興事務所内）
恵那市明智町 843 番地 | ☎54-2111

協力：

明智町自治連合会、明智こども園
明智小学校、明智中学校
明智コミュニティセンター
明智振興事務所

まいまいあけち HP



フットロゲイニング大会が開催されました

7月3日(日)に明智町・岩村町・山岡町の3町共同で「恵那フットロゲイニング2022」が開催されました。当日は県内外から約300名参加者が訪れ、山城、観光施設等に設置された約50か所のフォトスポットを巡りました。当日は大雨に見舞われましたが、有志の実行委員会を中心に、中学生・高校生のボランティアが協力しておもてなしをしたことで、参加者からは、「楽しかった!」「また参加したい!」といった声をいただきました。

今年は10月22日(土)・23日(日)に恵那市で全国山城サミットが開催されますので、「山城のまち恵那」として全国にPRしていきます。



大正村のハスを町内各所に設置しました

6月29日(水)に大正村のハスを明智駅、大正村観光案内所、学校施設等に設置しました。

大正村のハスは、前大正村村長の司葉子さんの紹介で、平成26年に日本のハス栽培の第一人者である浜松市の富永整(ただし)さんから寄贈された、貴重なハスです。現在、約150種類のハスがロマン館下をメインに設置しており、ボランティアの方々により管理され、7月中旬から8月に見頃を迎えます。是非ご覧ください。



「大正村」ツツジの剪定を行いました

6月18日(土)に明智壮健クラブの役員が中心となって、明知鉄道沿いツツジの剪定作業を行いました。剪定後は「日本大正村」の文字が国道363号線からもきれいに见えますのでぜひご覧ください。



フォーラムエイト・ラリージャパン 2022

フォーラムエイト・ラリージャパン 2022 が開催されます！
11月10日（木）～13日（日）に開催される FIA 世界ラリー選手権（WRC）日本ラウンドに向けて、ラリーを知ってもらうため、専門用語について紹介します。



恵那市公式キャラクター
「エーナ」

SS

スペシャルステージの略。一般道を閉鎖してタイムアタックを行う区間のことを「SS」と呼びます。複数の「SS」が設定され、その総合タイムで順位が決定します。恵那市内でも SS が設定される予定です。また、明智町と山岡町に、市民が無料で SS 観戦できるエリアを準備中です。（入場制限人数あり）詳細については随時お知らせします。

リエゾン

SS と SS の間の一般公道区間。
ラリーカーはナンバープレートの装着とともに、リエゾンでは道路交通法に則った走行を行わなければいけません。
かつて北海道で開催されたラリージャパンでは、大会に合わせて日本の免許を取得した WRC ドライバーが、ラリーカーに初心者マークを付けて走ったこともあります。
明智町と岩村町では、歴史ある町並みでのリエゾンイベントを開催予定です。



B & G 海洋センタープール営業中

開場期間	6月19日(日)から 8月25日(木) 及び8/27(土)8/28(日)9/3(土)9/4(日)は営業です。
休館日	月曜日
開場時間	午前 9:00～12:00 午後 13:00～17:00
料金	市 内 高校生以下 100円 一般 200円 市 外 高校生以下 150円 一般 300円 未就学児 無料(付添人必要)
問い合わせ	B & G 明智海洋センター 0573-54-2522:

※入場者の多いときは、感染防止の観点から入場制限を行います。
※施設滞在時間は2時間以内とします。（1日、1回まで）
※プールの入場制限の目安は40名です。

8 月イベント情報

- 8月7日（日）・21日（日）大正村朝市
- 8月14日（日）明智町納涼花火大会
- 8月20日（土）大正村奉仕作業
- 8月21日（日）町内一斉清掃（まちづくりフォーラム主催）



総合的な学習の時間「明智の現状を知る」

7月8日（金）明智振興事務所長を地域講師としてお招きし、2年生が明智町の現状について学習しました。所長講話では、人口・生徒数・事業所数などの移り変わりの状況から、明智町の昔と今の違いを教えてくださいました。また、明智の活性化に対する現在の取組についての説明をしていただきました。生徒は、「どのような明智町にしたいのか。」「今、自分にできることは何か。」ということを考えました。最後に所長からは「学校生活、今、この時を大切にしよう」というメッセージが贈られました。



地域貢献する明中生 恵那フォトロゲイニング 2022

7月3日（日）「恵那フォトロゲイニング 2022」が山岡町を中心に開催されました。今回の大会は、山岡農村環境改善センターをスタートとゴールとし、大勢の参加者が日本全国から集まって開催されました。フォトロゲイニングとは、規定時間内に地図をもとにしてチェックポイントを回り、チェックポイントでは地図と一緒に配付された見本と同じ写真を撮影しながら、得点を集めていくというスポーツです。

大会運営に協力できるボランティアの募集があり、明智中学校の他にも近隣の中学校と高等学校の生徒が参加しました。明智中学校からは、前日の準備作業に11名、当日の運営には3名の生徒が応募して、運営スタッフとして参加しました。生徒の振り返りには「多くの人に渡す袋の準備や掃除をして、役に立てているという実感があってうれしかった。」「スタッフの方々や地域の方がすごく優しくて、楽しくボランティア活動をすることができた。」との声がありました。



明智小学校

【児童数】 1年生:32名 4年生:37名

2年生:21名 5年生:32名

3年生:23名 6年生:27名

※日常の様子は、学校のホームページでもご覧いただけます。

<http://www.ena-gif.ed.jp/akechi-e>

小さな芸術家たち！

山岡陶業文化センターで陶芸教室を行いました。講師の先生の話をよく聞き、それぞれの個性を発揮して素晴らしい作品ができあがりました。

1年生『ワニ』
粘土を大胆に使って、力強いワニを作りました。



2年生『魚のレリーフ』
自分のイメージをふくらませて、幻の魚を作りました。



3年生『筒魚』
スケッチをもとに、アイディアいっぱいの魚ができました。



4年生『シーサー』
表情や動きのあるシーサーを、思いを込めて作りました。



5年生『トートエンポール』
2つの顔の表情を変えて、変化をつけました。



6年生『令和土器』
粘土の縄を積み重ねて、土器の形を作りました。



【生徒指導連携強化委員会 会場校】

東濃地区の学校関係者や保護者の代表、地域の方など100名ほどが小学校に訪れ、子どもたちの様子を見ながら、地域と学校とのかかわりなどについて話し合いました。進んで挨拶する姿、前向きに授業に取り組む姿、友達と関わりながら共に頑張る姿を見ていただきました。



8月の予定

日(曜)	予 定
12(金)	学校閉庁日
16(火)	【臨時】 恵那市教育委員会 Tel 0573-26-2111
26(金)	2学期始業式
27(土)	明智中学校奉仕作業
29(月)	短縮午前授業, 集団下校 13:05 宝物展
30(火)	短縮午前授業, 集団下校 13:05 宝物展
31(水)	短縮午前授業, 集団下校 13:05

※予定は変更することがあります。
ご了承ください。



令和4年度（7/1 現在）

年長児18名 年中児26名

年少児15名 未満児15名

全園児74名

昨年、園で咲いた花から種を取り、春に年長児が種まきをしました。

みんなで水やりなどお世話をしたマリーゴールドとハウセンカが育ち始めました。子どもたちが手掛けたものを園内だけでなく地域の方々にも見てもらえたら、と明智振興事務所、明智コミュニティセンター、明智駅、浪漫亭さんにプランターを置かせていただきました。小さな花ですが、機会がありましたら目に留めていただければ子ども達も喜びます。



明智駅

みんなで育てた花です。
飾ってください！



明智振興事務所



明智コミュニティセンター



大正村浪漫亭

七夕まつり

お家の人と願い事を考えて書いてもらった短冊と各クラスで制作した織姫、彦星などかわいい七夕飾りを笹に結び付け、みんなでお祈りしました。笹は昨年に続き、年長児が頑張って運んできました。七夕当日は、大型モニターを使って七夕の由来を知り、手作りの幻想的な星空空間に入り、歓声をあげていた子ども達でした。みんなの願いが叶いますように・・・☆



みんなのコミュニティセンター

明智コミュニティセンター 令和4年8月

令和4年度 春の芸能発表会が盛大に行われました！



6月19日（日）明智かえでホールにて（公財）恵那市文化振興会明智支部主催「春の芸能発表会」が盛大に行われました。春の芸能発表会はコロナ禍により2年連続で中止を余儀なくされていましたが、今年度はようやく行うことができ、昨年秋に行われた芸能発表会の2倍の来場者が訪れました。参加者をはじめ、来場者の皆様にも感染症対策の徹底にご協力いただき、無事に行うことができました。心よりお礼申し上げます。



今回は、13組52名の参加者があり、フラダンス、日舞、箏曲、カラオケの団体が日頃の練習の成果を披露し、来場者から盛大な拍手が送られました。

秋の芸能発表会も行われる予定です。その際もこちらでお知らせしますので皆様楽しみにお待ちください。コロナ前の状態に戻り、以前と同じような発表会ができることを、参加者、主催者一同願っております。



恵那三学塾 恵那市民講座情報！

「岐阜県緑の博士と巡るあけちの樹ウォーキング」

講師に藤岡正也さんをお迎えし、平成5年に発行された「あけちの樹」に記載された町内の名木を巡るウォーキングを行いました。天然記念物の団子杉をはじめ、八王子神社の森、遠山桜などを巡り、名木を取り巻く現状、環境維持していくことの難しさなどを学ぶことができました。

参加者からは「健康と知的好奇心を満たすことができ、大変満足できた講座でした」との嬉しい声がありました。後期市民講座では、町内の巨木を巡るウォーキングになる予定です。皆様のご参加をお待ちしています。



「守ろう！学ぼう！あけちの宝」

講師に梅村吾三さんをお迎えし、明智町にある貴重な文化財や史跡を資料や写真を基に紹介していただきました。また講座当日には吉良見や小泉、的場の自治会長さんや八王子神社にもご協力いただき、長く守り受け継がれてきた宝（掛け軸や守り姫など）を見せていただく貴重な機会を作っていただきました。ありがとうございました。



参加者からは「明智町住んでいながらこんなに素晴らしい宝があることを知りませんでした。また実物を見ることができ、参加してよかった」との声が多数ありました。

「古墳のはなし～明智編～」

講師に中山道広重美術館 館長の伊藤英晃さんをお迎えし、7世紀、明智に造られた久古古墳・徳平古墳について学ぶ講座が行われました。明智コミュニティセンターに展示してある出土品の紹介や、講座2回目には現地視察も行い、受講生の皆さんに石室内に入ってもらい、伊藤さんから解説をしていただきました。

後期市民講座では出土品から見る明智町の石器時代と題して縄文・弥生・古墳時代の遺跡と出土品を通して明智町の石器時代を学ぶ講座を行います。是非ご参加ください。

